

## SusHi Tech Tokyo 2026 の最新情報をお知らせします！

2026 年 4 月 27 日（月曜日）～29 日（水曜日・祝日）、東京ビッグサイトで「SusHi Tech Tokyo 2026」を開催します。SusHi Tech Tokyo は、過去 3 回の開催を通じて、アジア最大のグローバルイノベーションカンファレンスに成長しました。4 回目となる今回は、さらに規模を拡大し、世界中からイノベーションの担い手となる多様なプレイヤーが東京に集まり、出会い、交流する場として、レベルアップします。また、世界から来場する方々に、東京・日本の魅力や強みを体験していただくため、会場内外で様々な体験機会を提供します。

### 1. 4つの分野に“Focus on”して、未来の都市を構想・実践します！

- SusHi Tech Tokyo は世界中の人々が集い、未来の社会を構想・議論し、それを実践していく取組です。
- そのため、毎年、イノベーションにより社会や人々の暮らしに大きな変革をもたらす領域にフォーカスし、集中的なセッションや先端技術のデモ・展示をパッケージで展開します。
- 2026 は、社会を大きく変革する「AI」、人々の生活を便利で豊かにする「Robotics（ロボティクス）」、都市の危機を乗り越える「Resilience（レジリエンス）」、心の豊かさをもたらす「Entertainment（エンターテインメント）」に注目し、新たなテクノロジーを体感いただけます。ご期待ください。

#### (1) AI

- あらゆる領域で AI の活用が進み、人々の暮らしや働き方、イノベーションの在りようが大きく変化しています。人と AI が協働する社会のあり方、社会をより豊かにする AI の姿について、先進企業の経営者や著名な研究者などの第一人者が議論します。
- AI をテーマとした全国の大学発スタートアップや研究者によるピッチコンテスト・展示や、AI 国際映画祭の作品を上映するセッション・パートナーイベントなど、様々な形で AI が変える社会を実感していただけます。

#### <セッション登壇者>



**Howard Wright**  
NVIDIA Corporation  
VP, Startup Ecosystem at NVIDIA



**Sooyeon Choi**  
NAVER Corporation  
CEO



**松尾 豊**  
東京大学大学院工学系研究科  
技術経営戦略学専攻 教授



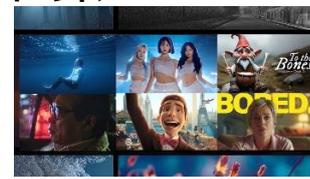
**北野 宏明**  
株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所 代表取締役社長、学校法人沖繩科学技術大学院大学 (OIST) 教授

#### <ピッチ・展示>



全国の大学発スタートアップや研究者が AI をテーマにピッチコンテスト・展示

#### <パートナーイベント>



AI 日本国際映画祭 (4/26@TIB)

#### (2) Robotics（ロボティクス）

- 加速度的な AI の進化を背景に、フィジカル AI の社会への実装が進み、ロボティクスが急速に進展しています。様々な作業をロボットが担い、より便利で豊かな社会を享受できるテクノロジーを体験いただけます。

#### <展示・デモ>



**donut robotics**  
世界初のジェスチャー制御機能を持つ最新のヒューマノイドロボット



**東京ロボティクス**  
人間と協働できる高度な多関節制御技術を持つヒューマノイドロボット



**オンガエンジニアリング**  
壁面・天井の吸着走行により危険個所にアクセスできるインフラ点検ロボット

#### <自動運転試乗>



**ティアフォー**  
自動運転車両の展示・会場外の公道での自動運転試乗

### (3) Resilience (レジリエンス)

- ・ 震災や風水害、気候危機など、様々なリスクに対して、都市の機能を維持し、速やかに回復していくためのテクノロジーを体感いただける、展示やデモを行います。
- ・ 河川の氾濫を防ぐ地下調節池など、東京の都市機能や人々の暮らしを守るインフラを直に見るサイトビジットツアーを実施します。

#### <展示・デモ>



セレンディクス  
建設用 3D プリントで「住宅産業の完全ロボット化」を目指す（ウクライナ復興支援プロジェクトが進行中）



Synspective  
小型 SAR 衛星による災害や環境破壊等のリスク特定・評価



京都フュージョニアリング  
フュージョンエネルギー（核融合）プラントのエンジニアリング企業

#### <サイトビジットツアー>



環七地下調節池などの  
インフラツアー

### (4) Entertainment (エンターテインメント)

- ・ 人々の暮らしに「楽しさ」や心の「豊かさ」をもたらすアニメ・漫画・音楽・スポーツなどのエンターテインメントの分野において、創作のあり方や人々の体験を大きく変えていくテクノロジーに触れていただけます。
- ・ 世界から来場する人々に東京の魅力を感じてもらうため、KK 線（歩行者空間に再生する都心の高架高速道路）のウォーキングイベントなど、会場外でも、東京各地で多彩なパートナーイベントを開催します。

#### <展示・デモ>



Creative  
Entertainment

Sony Acceleration Platform  
グローバル連携による  
イノベーション創出活動



Orange Inc.  
独自の AI 翻訳支援ツールを  
活用したマンガの多言語翻訳・  
グローバル配信



AbZero  
実在投手の投球を VR で再現し、  
自分の打撃をデータで可視化

#### <パートナーイベント>



ウォークブルなまちづくりの  
象徴となる KK 線の魅力を  
体験してもらイベント

## 2. イノベーションを導く、世界の様々な分野のリーダーによるセッション

### <世界のリーダーが未来の都市を構想する>

- ・ 世界の様々な分野のリーダーが、持続可能な都市の実現や最先端のテクノロジー、スタートアップ・エコシステム等について議論する多様なセッションを行います。国内外のリーディングカンパニーや急成長を遂げたスケールアップ企業の CEO、最先端の研究者など、登壇者が続々と決定しています。



仲 暁子  
ウォンテッドリー株式会社  
代表取締役 CEO



出口 敦  
東京大学  
執行役・副学長、大学院新領域  
創成科学研究科 教授



Craig Dickman  
TitletownTech  
Managing Partner



Eva Chen  
Trend Micro Incorporated  
CEO and Co-Founder



Harry Hyun  
MooAm Co., Ltd.  
CEO



小川 秀明  
CCBT クリエイティブディレクター、アル  
スエレクトロニカ・フューチャラボ  
芸術監督



石黒 浩  
大阪大学 基礎工学研究科  
教授



佐藤 浩至  
いすゞ自動車株式会社  
常務執行役、SVP  
渉外担当役員、開発部門 VP



Howard Wright  
NVIDIA Corporation  
VP, Startup Ecosystem at  
NVIDIA



Jihyun Shin  
NAVER Cloud  
Vice President



篠田 佳奈  
株式会社 BLUE  
代表取締役



安宅 和人  
慶應義塾大学  
環境情報学部教授、  
LINE ヤフー株式会社  
シニアストラテジスト



鈴木 健  
スマートニュース株式会社  
取締役会長



水鳥 真美  
東北大学 特任教授 (客員) 兼  
経営戦略本部アドバイザー



Maria Buhigas San José  
Barcelona City Council  
Chief Architect



不破 直伸  
国際協力機構  
スタートアップエコシステム構築専門家



西口 尚宏  
UC バーグラー  
エグゼクティブ エデュケーション  
日本代表



中谷 昇  
NEC 執行役  
Chief Security Officer、  
United Cyber Force 株式会社  
代表取締役社長



Nuraini Rahma Hanifa  
National Research and  
Innovation Agency of  
Indonesia (BRIN)  
Researcher



Qasar Younis  
Applied Intuition, Inc.  
Co-Founder and CEO



Saeed Amidi  
Plug and Play  
CEO



Dr. Sangok Seok  
NAVER LABS  
CEO



Sooyeon Choi  
NAVER Corporation  
CEO



廣津留 すみれ  
ヴァイオリニスト  
国際教養大学 特任准教授、  
第 13 期中央教育審議会委員



Summer Bae  
Cleantech Group  
Managing Director of APAC



時田 隆仁  
富士通株式会社  
代表取締役社長 CEO



森田 隆之  
NEC  
取締役 代表執行役社長兼 CEO



尾形 哲也  
一般社団法人 AI ロボット協会  
理事長



牛久 祥孝  
株式会社 NexaScience  
代表取締役



辻 庸介  
株式会社マネーフォワード  
代表取締役社長 グループ CEO



吉村 有司  
東京大学  
先端科学技術研究センター  
特任准教授



長井 志江  
東京大学  
特任教授

※登壇者はアルファベット順

### <グローバルインベスターが多数参加>

- グローバルに活躍する投資家が日本市場への期待や投資戦略トレンドについて語ります。また、各登壇者のセッション後には、登壇者と交流できるオープンミートアップを行います。



Isomer Capital  
Co-Founder & Partner  
Chris Wade



Jolt Capital  
President & MP  
Jean Schmitt



MPower Partners  
Founding GP  
Kathy Matsui



Emerald Technology Ventures  
Partner  
Mehran Zaker



Alumni Ventures  
COO & CLO  
Michael Phillips



DNX Ventures  
Partner  
Rickie Koo



Sozo Ventures  
Managing Director  
Rob Freelen



7wire Ventures  
Partner  
Robert Garber



IQ Capital  
GP & COO  
Simon Hirtzel

※ 既に発表済の方を含めた、セッション登壇者の一覧はこちらからご参照ください。

<https://sushitech-startup.metro.tokyo.lg.jp/speakers/>



### 3. あらゆるイノベーションの担い手が世界中から集結します！

Sustainable な都市を High Technology で実現することを目指して、世界中からイノベーションの担い手たちが集結します。今年の SusHi Tech では、スタートアップやその支援者である投資家・大企業・都市に加えて、高い技術力を持つ大学、優れた技術を持ち新たなチャレンジを行う中小企業など、多彩なプレイヤーが集まり、世界の課題解決につながるイノベーションを生み出す場として、さらにレベルアップします！

#### (1) グローバル市場を目指す有望なスタートアップの参加数が過去最大に！

- 大企業や世界の国・地域・都市、日本全国の自治体が協働・支援するスタートアップとともに出展するなど、世界中から応募した **700 社を超えるスタートアップが出展予定**です。(前回：607 社)
- グローバル・ピッチコンテスト“SusHi Tech Challenge 2026”では、**世界 60 の国・地域から応募した 820 社のスタートアップの中から 20 社を選抜し、セミファイナル・ファイナルを開催**します。(前回：46 の国・地域から 657 社が応募)
- 都が様々な支援者と協力して集中的な支援を行う、**グロース・スタートアップ“SusHi Tech Global Startups”が新たに**出展します。

ASUENE

EFPOLYMER

WOTA

AETERLINK

LPIXEL

Elephantech



KYOTO FUSIONEERING

CRAIF

SPACE COOL

TBM

Dioseve

TOWING

Bioworks

FERMENTATION Co.,Ltd.  
Fermenting a Renewable Society

FAEGER

Helical Fusion

Yuimedi

LEGALON

LETARA

Logomix

and more

## (2) 新たに全国の大学と連携し、優れた技術を持つ大学発スタートアップを世界に発信します

- ディープテックなど最先端技術の社会実装を進めるためには、高度な研究シーズを持つ大学の研究成果から生み出された、大学発スタートアップの存在が鍵となります。
- そのため、大学発スタートアップの全国連携組織である NINEJP (※) との協働により、東京だけでなく、**全国から選ばれた大学発スタートアップや研究者が出展し、AI をテーマとしたピッチコンテストを開催**します。

(※) NINEJP : National Innovation Network for Entrepreneur Japan の略。全国 9 拠点の大学発スタートアップ支援プラットフォームが連携し、日本全体でグローバルに通用する事業を生み出すことを目的としたイノベーションエコシステムであり、全国 160 以上の大学や研究機関等が加盟

## (3) スタートアップだけでなく、新たな挑戦を行う中小企業が全国各地から参加します

- 中小企業庁や東京商工会議所等との連携により、**優れた技術を持ち、新たなビジネス展開に取り組む第二創業企業などの中小企業が全国各地から参加**します。
- 中小企業庁が主催し、全国各地の中小企業・小規模事業者の後継予定者が新規事業のアイデアを競う「アツギ甲子園」決勝大会進出者等が**出展**します。



艶金  
老舗繊維会社がバイオ資源で染めた生地ブランドの開発に挑戦



ニッケンかみそり  
刃物の伝統技術を活かし、ぶどう巻きつる処理機という新市場を創出



高丸工業  
PC で、小学生でも・在宅でも、溶接ができるロボット遠隔操作技術を開発

## (4) オープンイノベーションに取り組む大企業が集積する、東京のエコシステムを発信します

- 日本のリーディングカンパニーが協業するスタートアップとともに**多数出展**するなど、大企業がオープンイノベーションの取組を発信します。



- さらに、宇宙、ライフサイエンス、モビリティ、フードテックなど、様々な領域で複数の事業会社等が強みを生かしたクラスターを形成し、**スタートアップとともにイノベーションを創出する“TIB CATAPULT”の各クラスターが SusHi Tech に参画**します。(TIB CATAPULTには、約 200 社が参画し、12 のクラスターを組成)



- このように、スタートアップとの協業に積極的に取り組む、60 社を超える大企業などが参加し（前回：47 社）、新たなイノベーションに繋がる出会いを生み出します。

#### (5) 世界のイノベーションリーダーとシティリーダーが集結します！

- 世界中から 20 を超える国・地域・都市がパビリオン出展し（前回：16 の国・地域・都市）、自国のスタートアップによる日本進出や、日本の優れたスタートアップの自国誘致などに向けた交流を行います。



and more

- G-NETS 首長級会議（Global City Network Leaders Summit）を同時開催し、世界の主要都市のリーダーが都市課題解決に向けた議論を行います。

#### (6) 全国の拠点都市とともに、オールジャパンで日本のスタートアップを PR します

- 全国のスタートアップ・エコシステム拠点都市など 40 を超える自治体が集結し（前回：35 自治体）、オールジャパンで日本のスタートアップやエコシステムを世界に PR することで、「東京に来れば、日本全国と、そして世界中とつながれる」、そういう場を生み出していきます。
- オールジャパンエコシステムエリアのステージでは、自治体等が各地域の取組を紹介するセッションを開催予定です。

#### (7) 子供や若者が未来の技術に触れ、学生たちが活躍します

- 学生によるプロジェクト“ITAMAE”（※）として、独自にセッションやピッチなどを企画・運営し、受付・誘導などの会場運営を学生ボランティアが実施するほか、学生がインターンシップとして海外スタートアップの出展や商談のサポートを行います。

（※）ITAMAE：「Innovative Technology Academic MAestro」の略で、寿司（SusHi Tech Tokyo）を創り上げる板前（ITAMAE）という意味を込めて、学生チームが自ら命名

- 未来を担う若者等が楽しみながら最新技術等に触れ、好奇心やチャレンジ精神を育むことを目指して、最終日をパブリックデイとします。体験型コンテンツを実施するほか、未来を担う学生等が実践する場として、挑戦する学生・若者によるワークショップ等を行います。



## 4. SusHi Tech Tokyo 2026 に関する各種募集について

現在、SusHi Tech Tokyo 2026 に様々な形で参加いただける方を募集しています。

#### ◆ チケット販売

一般チケット：2 万円、学生チケット：2 千円、VIP チケット：10 万円

※一般チケットは早期購入割引として 50%off を実施中（2026 年 2 月 28 日（土曜日）まで）

#### ◆ パートナー

・アンバサダー（SusHi Tech Tokyo のバリューを国内外に発信いただける企業・団体等）

・パートナーイベント（開催に向けた機運を高め、参加者の交流を生み出す、スタートアップやエコシステムプレーヤーのネットワーキングのほか、エンタメ・音楽・食など幅広い東京の魅力を体感できるイベント）

※詳細・申込：<https://sushitech-startup.metro.tokyo.lg.jp/>



## 5. SusHi Tech Tokyo 2026 開催概要

- ◆ 開催期間  
2026年4月27日（月曜日）、28日（火曜日）（ビジネスデイ）  
2026年4月29日（水曜日・祝日）（パブリックデイ）
- ◆ 開催場所  
東京ビッグサイト（東京都江東区有明 3-11-1）
- ◆ 開催規模  
<出展スタートアップ数> 700社（前回：607社）  
<商談件数> 1万件（前回：6,136件以上）  
<参加者数> 6万人（前回：57,698人）※オンライン参加を除き5万人（前回：43,705人）

※開催規模の推移



\*上記の参加者数はオンライン参加者を含む

本件は、「[2050 東京戦略](#)」を推進する取組です。

戦略10 スタートアップ  
「世界で活躍するスタートアップ  
を育成」



▲2050 東京戦略

**2050東京戦略**  
～東京 もっとよくなる～

### 【問い合わせ先】

（報道発表に関すること）

スタートアップ戦略推進本部 戦略推進部

イノベーション戦略課

電話：03-5388-2106

メール：S1190102 (at)section.metro.tokyo.jp

（SusHi Tech Tokyo 2026 に関するお問い合わせ）

SusHi Tech Tokyo 2026 運営事務局

メール：info(at)sushitech-2026.jp

迷惑メール対策のため、メールアドレスの表記を一部変更しております。

お手数ですが、メール送信の際は(at)を@に置き換えてご利用ください。